



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フジトミ

コード番号 8740 URL <http://www.fujitomi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 細金 英光

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長

(氏名) 新堀 博

TEL 03-4589-5500

四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,490	14.5	118	245.9	139	142.7	△67	—
27年3月期第3四半期	1,301	△16.3	34	—	57	—	47	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△10.22	—
27年3月期第3四半期	7.15	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
28年3月期第3四半期	6,102	—	3,075	—	50.4	464.29
27年3月期	6,564	—	3,202	—	48.8	483.49

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 3,075百万円 27年3月期 3,202百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

当社は、平成28年3月期の的確な業績予想を行うことが難しいため、業績予想を開示せず、四半期毎に迅速に業績速報を開示させていただくこととしております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	6,860,000 株	27年3月期	6,860,000 株
28年3月期3Q	235,322 株	27年3月期	235,322 株
28年3月期3Q	6,624,678 株	27年3月期3Q	6,624,678 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
5. 補足情報	7
(1) 営業収益の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調にあるものの中国など新興国経済の下振れリスクなどもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

わが国の商品先物市場におきましては、石油市場で米国のシェール革命により大幅に石油供給量が増加したことやOPECの減産見送り、新興国の景気減速などで世界的に供給過剰感が増し、価格が大幅に下落したことで出来高が増加しました。また、貴金属市場では上半期（4月～9月）は好調に推移しましたが、下半期に入り米国の金利引上げなどの影響により低調な出来高となり、当第3四半期累計期間の国内商品取引所の出来高合計は、1,888万枚（前年同四半期比10.5%増）となりました。主な市場別出来高は、石油市場が436万枚（同60.0%増）、貴金属市場が1,179万枚（同0.3%減）、農産物・砂糖市場が85万枚（同14.4%増）となっております。

このような環境のなか、当社は、営業利益の黒字化定着を目指し、「投資サービス事業」につきましては、主力である商品先物取引業におけるリテール営業の強化に努めるとともに、第一種金融商品取引業者の資格を取得し、多様化する顧客資産のニーズにお応えする体制整備を進めました。

「生活・環境事業」につきましては、保険募集業務の新規顧客獲得による顧客基盤の拡大を図るとともに、既存顧客へのアフターフォローに注力することで一顧客あたりの保険料の増加に努め、不動産事業では収益性を重視した慎重な仕入・販売を行いました。

その結果、当第3四半期累計期間の商品先物取引受託業務の受取手数料は721百万円（前年同四半期比13.1%減）、商品先物取引自己売買業務の売買損益は250百万円の利益（同568.4%増）となりました。

また、保険募集業務の受取手数料は91百万円（前年同四半期比54.0%増）、不動産の賃貸料収入は27百万円（同2.6%減）、不動産販売の売上高は332百万円（同41.8%増）、太陽光発電機・LED照明等の売上高は35百万円（同53.4%減）、映像コンテンツ配信の売上高は28百万円（同14.5%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、営業収益1,490百万円（前年同四半期比14.5%増）、営業総利益は1,141百万円（同15.4%増）、営業費用1,023百万円（同7.1%増）、営業利益118百万円（同245.9%増）、経常利益139百万円（同142.7%増）となりました。なお、投資有価証券売却益による特別利益72百万円、貸倒引当金繰入額205百万円を含めた特別損失249百万円があり、四半期純損失は67百万円（前年同四半期は四半期純利益47百万円）となりました。

（注）当第3四半期累計期間の営業収益の内訳は7頁の補足情報に記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産合計は、現金及び預金の増加308百万円、売掛金の減少137百万円、有価証券の減少149百万円、販売用不動産の減少76百万円、仕掛販売用不動産の増加85百万円、差入保証金の減少372百万円、委託者先物取引差金の増加84百万円、投資有価証券の減少221百万円、長期差入保証金の増加134百万円などにより、前事業年度末に比べ462百万円減少し6,102百万円となりました。

負債合計は、預り証拠金（代用有価証券を含む）の減少311百万円などにより前事業年度末に比べ334百万円減少し3,026百万円となりました。

また、純資産合計は、利益剰余金の減少94百万円、その他有価証券評価差額金の減少32百万円などにより、前事業年度末に比べ127百万円減少し3,075百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間末の自己資本比率は50.4%（前事業年度末は48.8%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、当社の主要な事業である商品先物取引業の業績が市場動向等に大きく左右されること、また、不動産の販売についても確度の高い業績予想を行うことが難しいため、業績予想を開示せず、四半期毎に迅速に業績速報を開示させていただくこととしております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	831,671	1,139,783
委託者未収金	44,140	77,386
売掛金	149,567	12,079
有価証券	219,916	70,000
商品	787	4,286
販売用不動産	97,516	20,719
仕掛販売用不動産	225,780	310,800
前払費用	15,510	13,175
保管有価証券	366,189	323,258
差入保証金	1,851,486	1,478,612
委託者先物取引差金	864,298	949,032
預託金	5,000	5,000
その他	54,988	58,844
貸倒引当金	△21,436	△81,145
流動資産合計	4,705,415	4,381,833
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	151,397	147,589
器具及び備品(純額)	60,290	43,712
土地	328,290	345,428
有形固定資産	539,979	536,731
無形固定資産	108,591	110,482
投資その他の資産		
投資有価証券	636,470	415,175
関係会社株式	280,002	280,002
出資金	10	10
長期差入保証金	225,205	359,447
長期貸付金	6	—
従業員に対する長期貸付金	11,105	10,770
破産更生債権等	21,207	135,305
長期前払費用	1,852	2,366
その他	56,311	56,311
貸倒引当金	△21,296	△185,667
投資その他の資産合計	1,210,874	1,073,721
固定資産合計	1,859,445	1,720,934
資産合計	6,564,860	6,102,768

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	191	1,145
未払法人税等	15,466	23,983
預り証拠金	2,656,757	2,387,846
預り証拠金代用有価証券	366,189	323,258
その他	123,033	76,817
流動負債合計	3,161,637	2,813,051
固定負債		
退職給付引当金	118,513	134,270
その他	51,812	49,751
固定負債合計	170,326	184,022
特別法上の準備金		
商品取引責任準備金	29,912	29,912
特別法上の準備金合計	29,912	29,912
負債合計	3,361,876	3,026,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,200,000	1,200,000
資本剰余金	312,840	312,840
利益剰余金	1,767,903	1,673,688
自己株式	△39,537	△39,537
株主資本合計	3,241,206	3,146,990
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△38,222	△71,209
評価・換算差額等合計	△38,222	△71,209
純資産合計	3,202,984	3,075,781
負債純資産合計	6,564,860	6,102,768

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業収益		
受取手数料	890,401	813,964
売買損益	37,416	250,106
売上高	344,282	396,779
貸貸収入	28,186	27,453
その他	1,231	1,719
営業収益合計	1,301,517	1,490,024
売上原価	311,991	348,460
営業総利益	989,525	1,141,563
営業費用		
取引所関係費	32,696	38,464
人件費	589,549	633,139
減価償却費	10,038	9,886
貸倒引当金繰入額	21,317	19,212
その他	301,724	322,566
営業費用合計	955,327	1,023,268
営業利益	34,198	118,295
営業外収益		
受取利息	6,888	6,449
受取配当金	10,960	12,475
受取地代家賃	990	1,141
商品取引事故引当金戻入額	3,346	—
貸倒引当金戻入額	188	—
その他	1,763	2,015
営業外収益合計	24,137	22,080
営業外費用		
貸貸料原価	864	959
貸倒引当金繰入額	—	198
その他	100	—
営業外費用合計	964	1,157
経常利益	57,371	139,218
特別利益		
投資有価証券売却益	38,644	72,629
特別利益合計	38,644	72,629
特別損失		
固定資産除却損	25,079	5,143
投資有価証券売却損	—	18,075
電算機費	12,530	21,000
貸倒引当金繰入額	—	205,730
特別損失合計	37,609	249,948
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	58,406	△38,100
法人税、住民税及び事業税	11,018	29,616
法人税等合計	11,018	29,616
四半期純利益又は四半期純損失(△)	47,387	△67,716

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 営業収益の状況

① 投資サービス事業

イ. 受取手数料

(単位：千円)

区 分		前年同四半期 〔自平成26年4月1日〕 〔至平成26年12月31日〕	当第3四半期 〔自平成27年4月1日〕 〔至平成27年12月31日〕	前年通期 〔自平成26年4月1日〕 〔至平成27年3月31日〕
商品 先物 取引	農産物・砂糖市場	20,359	20,118	24,928
	貴金属市場	765,987	663,870	979,390
	ゴム市場	9,024	12,686	13,410
	石油市場	34,214	24,354	45,514
	商品先物取引計	829,586	721,030	1,063,243
金融商品の媒介等		1,258	1,238	1,432
合 計		830,845	722,268	1,064,675

ロ. 売買損益

区 分		前年同四半期	当第3四半期	前年通期
商品 先物 取引	農産物・砂糖市場	3,105	26,861	6,162
	貴金属市場	19,006	△12,517	21,453
	ゴム市場	11,476	14,073	11,923
	石油市場	3,829	221,689	38,555
	商品先物取引計	37,416	250,106	78,094
商品売買損益		—	—	—
合 計		37,416	250,106	78,094

ハ. その他

区 分	前年同四半期	当第3四半期	前年通期
情報提供報酬等	275	205	490

<投資サービス事業合計>

区 分	前年同四半期	当第3四半期	前年通期
営業収益	868,537	972,580	1,143,260

② 生活・環境事業

イ. 受取手数料

(単位：千円)

区 分	前年同四半期	当第3四半期	前年通期
生命保険・損害保険の募集	59,555	91,695	90,773

ロ. 売上高

区 分	前年同四半期	当第3四半期	前年通期
不動産販売	234,607	332,785	402,995
映像コンテンツ配信	33,229	28,404	43,122
太陽光発電機・LED照明等	76,445	35,590	224,134
合 計	344,282	396,779	670,252

ハ. その他

区 分	前年同四半期	当第3四半期	前年通期
不動産賃貸料収入	28,186	27,453	37,429
その他	955	1,514	1,233
合 計	29,142	28,968	38,663

<生活・環境事業合計>

区 分	前年同四半期	当第3四半期	前年通期
営業収益	432,980	517,443	799,689